

環白神地域フォーラム

～環境共生地域・白神に向けて～

「環白神エコツーリズム」を通じて、私たちはどういった地域を目指していくのでしょうか。そのためには何が必要でしょうか。この度、信越トレイルクラブ事務局長であり、信州いいやま観光局の事業課長兼企画開発室長である木村宏（きむらひろし）さんをお招きし、私たちの住む地域の未来を考えます。皆様のご参加をお待ちしています。

2012年2月25日
午後1時半から

入場無料
(申込不要)

プログラム

1.「環白神エコツーリズム協議会」の概要

2. 基調講演

「みんなでつくるエコツーリズムとは何か？
～飯山「信越トレイル」の取組から～」
講師：木村 宏氏

延べ2,000名以上ものボランティアが8年間かけて作り上げた、80kmにも及ぶトレイルは、いかにして作られ、使われているのか。また、信州の小さな町で、311ものプログラムをもつ着地型旅行商品「飯山旅々（いいやまたびたび）」は、いかにして作られ、実践されているのか。これらの取組のけん引役である木村宏氏をお招きし、取り組みの実態や、その中に込められた思いをうかがいます。

3. エコツーリズムへの取組（活動報告）

4. 意見交換会（午後4時終了予定）

きむら ひろし
木村 宏氏

NPO法人信越トレイルクラブ
事務局長
(一社)信州いいやま観光局
事業課長 兼 企画開発室長



ホテル・リゾート開発企業に勤務後、飯山市のグリーンツーリズム事業に参加し、1997年飯山市のGT中核施設「なべくら高原・森の家」を開設し、運営に携わる。

住民やボランティア参加型の手法でロングトレイルの構築を行ってきた、「信越トレイルクラブ」が、第2回エコツーリズム大賞特別賞、第4回優秀賞、第7回大賞を受賞している。エコツーリズムや、グリーンツーリズムに関わる委員を多数歴任している。

会場 秋田県能代市 能代山本広域交流センター

〒016-0876秋田県能代市字海詠坂3-2
(車/JR五能線 能代駅より5キロメートル、約10分)

主催 環白神エコツーリズム推進協議会

★本協議会は、環白神地域の自然・文化資源の保全と地域の振興の両立を目指して、環白神地域の多様な関係機関・団体等がより連携してエコツーリズムを推進していくための地域共通の団体です。

お問い合わせ先

環白神エコツーリズム推進協議会事務局（藤里町役場商工観光課）担当：小山（TEL：0185-79-2115）

